

1. 科目名 (単位数)	教師論 (中等) (2 単位)	3. 科目番号	EDTS1102
2. 授業担当教員	金 龍哲		
4. 授業形態	講義・グループ討議・ワークシート・レポート・試験	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	履修条件は特に設けない。		
7. 講義概要	国際化・情報化・科学技術の発展・環境問題など変化の激しい今日の社会において、学校教育の場においても様々な課題が生じている。この課題を解決するためには、学校教育の主たる担い手である教員の役割や責任が今まで以上に大きくなっている。これからの教員は、教科に関する知識を単に教授するだけでなく、広い視野に立ち、思いやりのある人間性豊かな子どもを育成することが求められている。本科目では、教職とは何か、これからの教員に求められる資質・能力とは何か、教員の仕事と役割とはどのようなものか、教員の権利や義務 (サービス・研修・身分保障などを含む) は、法律上、どのように規定されているのかなど教職を志す学生があらかじめ教職について知っておく必要がある事項を考察する。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教職観の変遷について理解するとともに、教師に求められる資質・能力について考察することができるようになる。 2. 教員養成の歴史の変遷について理解するとともに、現在の教員養成の現状について考察することができるようになる。 3. 教員の役割と仕事について理解するとともに、現在、教員に期待されている役割について考察することができるようになる。 4. 教員の養成・採用・研修について理解し、教師のライフコースについて考察することができるようになる。 5. 自分の適性を理解し、なりたい教師像について考察することができるようになる。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<p>○本講義は、学生同士の討議を通して理解を深め、自分の考えを形作ることを重視するので、事前に指定された授業内容について予習しておくことが求められる。</p> <p>○「授業とは教師と生徒とが共に作るもの」という理念から、発言、質問、傾聴、発表などによる主体的な参加を重視し、教職に必要とされる諸資質の向上を目指す。</p> <p>○教職関連の知識や課題について小論文を作成し、グループによる討議またはPP形式での発表を行う (2回を予定)。</p>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>教科書 金龍哲、深沢和彦編著『教師の仕事』三恵社、2024年。</p> <p>参考書 佐藤晴雄『教職概論』(第三次改訂版) 学陽書房、2010年。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教職観の変遷について理解するとともに教師に求められる資質・能力について考察することができたか。 2. 教員養成の歴史の変遷について理解するとともに教員養成の現状について考察することができたか。 3. 教員の役割と仕事について理解し、教員に期待されている役割について考察することができたか。 4. 教員の養成・採用・研修について理解し、教師のライフコースについて考察することができたか。 5. 自分の適性を理解し、なりたい教師像について考察することができたか。 <p>○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、課題ワークシート、課題レポート、期末試験、期末レポート等を総合して評価する。]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業への積極的参加 総合点の40% 2. 課題ワークシート・課題レポート 総合点の30% 3. 期末試験または期末レポート 総合点の30% <p>また、本学の規定に定められている3/4以上の出席が成績付与の条件となることとした。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>現在、日本では人口の約四分の一を占める人々が教育と関わっているといわれています。文科省の統計によると、現在、56,824校の学校に1,880万人が在学しています。この「巨大産業」を支えているのは、「教育を司る」ことを職業としている197万人の教師たちです。学校は教師と歴史を共にして栄えてきました。公教育制度の中心をなす近代学校の歴史は、教師の役割が「近代的職業」として定着してきた歴史でもあったのです。教師とはどのような職業か、教師にはどのような資質が求められているか、教師の使命と役割とは何か、そして教職のやりがいとは何が、今、何が課題とされているか、等について、教師を目指す皆さんと共に考えていきたいと思えます。</p>		
13. オフィスアワー	木曜日 12:30-13:30 メールでの対応は随時可		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 講義の概要と方針、進め方、評価方法等について概説。	事前学習	教科書の「はしがき」部分を読んでおく
		事後学習	今までの学校生活を振り返り、教師論を学ぶ意義について整理する
第2回	第1章 制度としての教師の歴史	事前学習	第1章を予習する
		事後学習	教師が制度化した歴史的背景、教員養成制度の概略をまとめる
第3回	第2章 教師に求められる資質と能力	事前学習	第2章を予習する
		事後学習	教師に求められる資質と能力について中教審答申等を中心にまとめる
第4回	第3章 全体の奉仕者としての教師—そのサービスと義務 課題①: 私が考える「いい先生」	事前学習	教師の不祥事の事例を収集する
		事後学習	教師のサービスと義務を整理し、課題①についてレポートを作成する

第5回	発表&討論 私が考える「いい先生」	事前学習	第3章で挙げた教師の服務と義務について予習する
		事後学習	発表と討論を経てからの自らの考え方を整理しまとめる
第6回	第4・5章 学習者中心の授業とカリキュラムマネジメント	事前学習	第4章と第5章を予習する
		事後学習	子ども主役の授業とカリキュラムマネジメントの基本的な考え方を整理する
第7回	第6・7章 生徒指導の原理・実践・課題	事前学習	第6章と第7章を予習する。
		事後学習	生徒指導の基本的な原理と仕組み、校則や体罰をめぐる現状、教師の役割をまとめる
第8回	第8章 開かれた学級経営と教師	事前学習	第8章を予習する。
		事後学習	生徒にとって居心地の良い環境、協力的で開かれた学級の在り方について自らの考え方をまとめる
第9回	第9章 特別活動における教師の役割 課題②いじめをなくすためにできることは？	事前学習	第9章を予習
		事後学習	課題②についてレポートを作成する。
第10回	第12・13章 教科としての道徳教育（性教育の現状と課題）	事前学習	第12章と第13章を予習し、不明点を整理する
		事後学習	道徳教科化の背景、現状と課題、性教育の現状について整理する
第11回	第10章 養護教諭の仕事	事前学習	第10章を予習する 変化する社会における養護教諭の役割を整理する
		事後学習	体罰はなぜいけないのか、について討議や授業で扱った多様な見方について整理する。
第12回	第11章 インクルーシブ教育と教師の役割 課題③ 多様性と教育の課題	事前学習	第11章を予習する
		事後学習	インクルーシブ教育の理念、多様性、ユニバーサル・デザイン等を軸に課題③のレポートを作成する
第13回	第14・15章 研究者としての教師、学び続ける教師	事前学習	第14・15章を予習
		事後学習	教師の研究者としての特質、学び続けることの意義についてまとめる
第14回	第18章 専門職としての教師—その現状と課題	事前学習	第13章を予習し、専門職の定義を整理する
		事後学習	専門職との比較を通して、教職が専門職となるために解決すべき諸課題を整理する。
第15回	第16・17章 教師の歳時記、教師の素顔	事前学習	第16・17章を予習する
		事後学習	教師の日常と関連データから教師を取り巻く社会的状況を理解し、その課題を整理する
期末試験			